



松岩小学校のベランダから気仙沼湾、大島を望む

3日目の気仙沼市では、気仙沼市立松岩小学校を訪れることができた。玄関には「ユネスコ スクール」の表示があり、ここでも様々な活動がされているのだと思った。震災当時の佐藤校長先生、現在の菅原校長先生とお会いすることができた。学校自体は津波の被害はなかったが、校区では住宅の倒壊や流出等大きな被害をうけた。避難先から戻って来ることができない状況もあり、自然減とも重なって児童数の減少は大きく産業の復興が重要であると話されていた。菅原校長先生ご自身が大島の出身の方で被災されていた。



少は大きく産業の復興が重要であると話されていた。菅原校長先生ご自身が大島の出身の方で被災されていた。

この取り組みに参加させていただき、どういうことが「復興」なのかについて多くの示唆をいただいた気がする。これからもこの体験を語り継いでいきたい。計画していただいたたくさんの皆様にお礼を申し上げます。

(笹川 実千代)

\*\*\*\*\*

★箕面ユネスコ協会からのお知らせ★

2月6日(土)開催します

同封の案内をご覧ください!

2016年講演会  
『海と生きる～気仙沼からのメッセージ～』

気仙沼の食材とお酒を楽しむ会

★ぜひ!ご覧ください★ ☆★★♪

子どもたちを学校へ

気軽に参加できる、「タンズ遺産ダンス」のムービー編 「遺産を募金」に

<http://www.unesco.or.jp/terakoya/kakisonji/>

書きそんじハガキ、未使用切手、プリペイドカードの3兄弟が、かわいいダンスと歌でご家庭に眠った「遺産」について呼びかけています!

★会費の納入について★

会員の皆様へ会費の納入のお願い  
(8月現在、会費未納の皆様へ)

※年会費一般会員、年3,000円。学生会員、1,000円

※振込み先：箕面ユネスコ協会

銀行名：ゆうちょ銀行 金融機関コード：9900

店番：408 預金種目：普通

店名：四〇八(ヨンゼロハチ)

# 箕面ユネスコ協会 ニュースレター

発行 公益社団法人日本ユネスコ協会連盟  
箕面ユネスコ協会事務局  
〒562-0013  
箕面市坊島 4-5-20  
みのおキューズモール2Fみのお市民活動  
センター内 箕面ユネスコ協会（メールボックス）  
E-mail [sakappmm@skyblue.ocn.ne.jp](mailto:sakappmm@skyblue.ocn.ne.jp)

## ◆ 目次 ◆

- 箕面市立中小学校 総合学習
- 東日本大震災の被災地とつながる9
- 世界寺子屋運動箕面ユネスコ版6
- 3, 11 を忘れない活動・お知らせ

♪ホームページ折々に更新中

「箕面ユネスコ協会」  
で検索してください♡



## 箕面市立中小学校5年生のみなさん

### 被災地に心を寄せる総合学習をありがとう



2015年10月から11月にかけての、箕面市立中小学校5年生総合学習の様子を報告します。東日本大震災との出会いを通し、‘命の大切さを感じてほしい’‘ボランティア活動に込める思いを知ってほしい’と願い、学習に参加させていただきました。

『1回目の出会い』では、この秋に被災地訪問したときのビデオやお話をもとに、震災の被害の大きさや今の被災地の様子を伝えました。『2回目の出会い』は、坂口

会長をコーディネーターに、北摂つばさ高校2年生をパネラーとして

迎えた授業でした。何度か被災地に入り、ボランティア活動を重ねているお兄さん、お姉さんです。楽しいクイズからスタートし、活動の様子や現地で感じたことを力強く語っていただきました。



♪映像での状況と実際に見たり話を聞いたりして違いはありましたか？

♪どんな気持ちでボランティアに行くのですか？

♪ボランティアの仕事で一番うれしかったことは何ですか？

♪私たちみたいな小学生にもこれからできることは何ですか？

子どもたちの質問に、お二人は高校生らしい目線で次々と答えてくださいます。ボランティア活動が子どもたちにぐんと近づいた感じがする時間になりました。「多くの人を楽しませたり、手伝ったりして、その地域の復興がはやくなるようにしたい…」「ぼくも一度でもいいからひさい地に行って、お手伝いをいっぱいやり、お話を聞いたりしたい…」

心を動かされた5年生は、2年生のみんなに気持ちを伝えるために「防災教室」を開きました。新聞を使って入れ物やスリッパを作ったり、ビニール袋でカップを作ったり、自作の担架で安全に運ぶ練習をしたり、泥水





から透明な水を作ったりと、助け合って乗り越えていくヒントを上級生らしく伝える姿がありました。

「うまく教えられるか不安だったけど、みんなが一生けんめいだったし、2年生も楽しいと言ってくれたのでうれしかったです…」「今日は色々きんちょうしたけど、最後まで、自分もまわりの人もがんばったと思う…」工夫すれば自分も何かできそうだ、協力すると気持ちを伝えられる…といった感性を育むすてきな総合学習でした。

箕面市立中小学校のみなさん、北摂つばさ高校のみなさん、ありがとうございました。 (大浜 淳子)



## 箕面ユネスコ協会の活動経過報告 N09

～ 東日本大震災の被災地とつながる！箕面ユネスコ協会のメンバーが東北へ行ってきました～



2015年10月24日～26日、箕面市人権啓発推進協議会が主催する『東日本大震災義援活動 2015』に箕面ユネスコメンバー5名が参加しました。それぞれの地で、震災の哀しみを背負いながらも力強く明るく生活を創るみなさんと出会い、お話を伺うことができました。この会のコーディネーターを務め、数え切れないほど被災地に入っている坂口会長をはじめ、それぞれに新しい出会いと思いの高まりがありました。私たちに元気を下さった被災地のみなさん、会を運営して下さいました箕面人権啓発推進協議会のみなさん、ありがとうございました。

■気仙沼では八瀬で民泊・南三陸町では「未希の家」で昼食・石巻大川小学校へ行きました。



## 「東日本大震災義援活動2015」に参加して

2015年（平成27年）10月24日・25日・26日、福島県相馬市、宮城県石巻市、南三陸町、気仙沼市、岩手県陸前高田市を訪問した。

震災後、現地を訪問するのは初めてだ。震災後4年半を経た今、現地の様子やそこで生活されている方々から話を聞くことができること、とりわけ、石巻市の大川小学校の視察、震災直後から交流させていただいていた気仙沼市立松岩小学校を訪問させていただけることなど待ち遠しかった。

10月24日、8時に伊丹空港を出発し、一路仙台空港へ。

仙台空港に降り立ち、外に出てまず目に入ったのが仙台空港の建物の壁に記録されていた津波到達の表示であった。見上げないと見えないところに「日本大震災津波浸水深こまで」と書かれていた。このような表示は、その後訪問する先々で見ることができ、どれも予想できないような高さのところにあった。



最初の訪問地は南相馬市にある子育て応援カフェ「37cafe@park」。

「小さい子を連れてきても気兼ねなくリラックスできるカフェで、子どもたちは室内のスペースで思いっきり遊び、安心して過ごせ、また、保護者たちは子育てについての相談や放射線への不安の中、相馬市で生きることを選んだ人たちが元気にいきいきと過ごすことを応援する場所だった。

次の日は、大川小学校、石巻市内を視察した。

「穏やか」に流れる北上川に沿って、まず大川小学校を訪れた。校舎は震災当時のままのようで、曲線的な建物の中には、教室や職員室、プールや体育館につながっていたのであろう崩れた渡り廊下、その先には年ごとの卒業制作の壁画が多数あった。「アメニモマケズ」や「銀河鉄道の夜」（作：宮澤賢治）など、子どもたち皆で相談しながら描いたのであろう力作であった。大きな地震がきて、運動場に避難したら次は自分たちの背よりもっともっと大きな波がやってきて・・・と、そこにいた子どもたちの恐ろしさは想像に絶するものがあり、その場で足が止まってしまった。「怖かったね。今は静かに眠れていますか。先生たちと一緒に大丈夫だね。」と、語りかけた。



日和山から見た石巻市の風景は4年半の歳月を物語るように広い平地には草が生え盛土がされていた。ここに家が立ち並び、人々の生活があったことを忘れてはいけない。

最後まで避難を呼びかけ、多くの方が被災された防災庁舎、遺構として20年間は保存されることが決まった。



その一人である遠藤未希さんのご両親が未希さんのこと、震災のことを語り継ぐ場として作られた民宿「未希の家」。「忘れられることが一番悲しい」という言葉が胸に残った。







松岩小学校のベランダから気仙沼湾、大島を望む

3日目の気仙沼市では、気仙沼市立松岩小学校を訪れることができた。玄関には「ユネスコ スクール」の表示があり、ここでも様々な活動がされているのだと思った。震災当時の佐藤校長先生、現在の菅原校長先生とお会いすることができた。学校自体は津波の被害はなかったが、校区では住宅の倒壊や流出等大きな被害をうけた。避難先から戻って来ることができない状況もあり、自然減とも重なって児童数の減少は大きく産業の復興が重要であると話されていた。菅原校長先生ご自身が大島の出身の方で被災されていた。



この取り組みに参加させていただき、どういうことが「復興」なのかについて多くの示唆をいただいた気がする。これからもこの体験を語り継いでいきたい。計画していただいたたくさんの皆様にお礼を申し上げます。

(笹川 実千代)

\*\*\*\*\*

★箕面ユネスコ協会からのお知らせ★

2月6日(土)開催します

同封の案内をご覧ください!

2016年講演会  
『海と生きる～気仙沼からのメッセージ～』

気仙沼の食材とお酒を楽しむ会

★ぜひ!ご覧ください★ ☆★★♪

子どもたちを学校へ

気軽に参加できる、「タンズ遺産ダンス」のムービー編 「遺産を募金」に

<http://www.unesco.or.jp/terakoya/kakisonji/>

書きそんじハガキ、未使用切手、プリペイドカードの3兄弟が、かわいいダンスと歌でご家庭に眠った「遺産」について呼びかけています!

★会費の納入について★

会員の皆様へ会費の納入のお願い  
(8月現在、会費未納の皆様へ)

※年会費一般会員、年3,000円。学生会員、1,000円

※振込み先：箕面ユネスコ協会

銀行名：ゆうちょ銀行 金融機関コード：9900

店番：408 預金種目：普通

店名：四〇八(ヨンゼロハチ)

